

平成20年10月4日

第18回モデルロケット全国大会開催

(モデルロケット協会主催、文部科学省、経済産業省、JAXA後援、当財団支援)

ご支援をいただきました第18回モデルロケット全国大会は、10月4日秋晴れの筑波宇宙センターにて全国から参加の62名(観客関係者合計200名以上)の選手により、延べ200回以上の打ちあげで開催させていただき、別紙の成績のとおり手作りロケットの日本一を決定することができました。

これも、貴財団様のお陰と感謝いたしております。モデルロケットの普及、啓蒙活動にご理解、ご協力を賜り、厚く感謝申し上げます。



尚、当日の様子は茨城放送とNHKを通じて、当日の夕方には放送されました。当協会は引き続き、日本の青少年を中心に科学や数学、気象学などを基本とした総合学習としてモデルロケットの大会を開催してまいりますので、今後とも貴財団のご協力をお願い申し上げます。(なお、ナショナル・ジオグラフィック10月号に活動状況が紹介されました。)

上位成績

1, パラシュート滞空時間競技

優勝	日本大学	安達 大輔
第2位	岩手高等学校	岩野 開
第3位	千葉敬愛高等学校	田畑 貴宏

2, 定点着地競技

優勝	東海モデルロケットクラブ	山内 治巳
第2位	東海モデルロケットクラブ	木村 和久
第3位	東京農工大学大学院	杉崎 覚

3, 高度競技

優勝	千葉敬愛高等学校	古内 翔
第2位	岩手高等学校	菅原 誠
第3位	岩手高等学校	太田 俊

